



夜間学童クラブから発信

スマイル新聞

社会福祉法人杉の子会エイビイシイ風の子クラブ
〒169-0072 東京都新宿区大久保2丁目11番3号
TEL.03-3232-2080

8月号

HPアップ予定日
いまこ傑作写真集
・誕生日会(毎月1日)



サマーキャンプ

7月25日、26日で一泊二日のサマーキャンプに行ってきました！1日目の行き先は御勅使南公園！お天気が良く、絶好の水遊び日和でした。子どもたちは行き近のバスから大盛り上がりで、近くの席のお友達と話に花を咲かせていました！公園に到着した後は日陰のベンチでお弁当を食べ、待ちに待った水遊び開始！水鉄砲を持って水に浸かったり、

湧き出る水に触ったり、思い思いの遊び方で楽しんでいました。昨年は川遊びもできましたが、今年は上流で雨が降っていたため濁った流れの早い川になっていった為、断念…。じゃぶじゃぶ池に戻って時間いっぱい遊びました。民宿では素敵な畳のお部屋に大興奮！夕食も子どもたちが大好きなメニューばかりで食べがよかったです！夕食の後は湖畔に移動し、花火をしました。花火の準備をしていると、星がよく見える

ことに気付いた子どもたちが「星がきれいだよー！」と教えてくれて、みんなで星空を眺め、少しゆったりした時間を過ごすことができました。保護者の方からスイカの差し入れがあり、みんなスイカ割り！割れたスイカは切って冷蔵庫で冷やし、お風呂の後に食べました。夜は2日目には備えられたお風呂のバスで、盛りだくさんの2日目になりました！帰りのバスではほとんどの子がぐっすり。お土産を見ながらおうちでもお話を聞いてみてください！
(指導員 井上)

がテーマのテーマパークに行きました。からくり屋敷や忍者の修業ができるアスレチックがあり、思う存分に体を動かして楽しんでいました。忍者ショーでは忍者のかわいい技を食いつまむように見たり、ショー終了後にバク転をリクエストして見せてもらったりと盛りだくさんの2日目になりました！帰りのバスではほとんどの子がぐっすり。お土産を見ながらおうちでもお話を聞いてみてください！
(指導員 井上)

①細いじゃがりこ
②プールに行きたい



ゆうちゃん

①男梅グミ
②スイミング



こころちゃん

①グミ
②プールで潜りたい！



かえでくん

①好きなお菓子は？
②夏休みにやりたいことは？



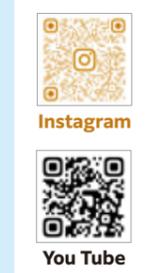
予定表8月 2025年

日曜	日程	日曜	日程
1金		17日	
2土		18月	夏祭り
3日		19火	
4月		20水	50円おやつ
5火		21木	避難訓練
6水	50円おやつ	22金	
7木		23土	
8金		24日	
9土		25月	誕生日会
10日		26火	
11月	山の日	27水	50円おやつ
12火		28木	
13水	50円おやつ	29金	
14木		30土	
15金		31日	
16土			

給食 8月の夕食献立表

日曜	夕食
1・25 金・月	●玄米入りご飯 ●さばの油淋鶏風 ●おくらの塩昆布和え ●高野豆腐のみそ汁
2・16 土	●焼き肉丼 ●ビーフンのカレー炒め ●じゃが芋のみそ汁
4・18 月	●玄米入りご飯 ●あじフライ ●トマトのごまドレッシング ●おくらのみそ汁
5・19 火	●焼きそば ●ゴーヤのツナサラダ ●わかめスープ
6・20 水	●玄米入りご飯 ●鮭の南蛮漬 ●かぼちゃのそぼろ煮 ●モロヘイヤのみそ汁 ●甘夏
7・21 木	●玄米入りご飯 ●鶏肉のヨーグルト唐揚げ ●なすと桜えびの土佐酢和え ●京菜のみそ汁
8・22 金	●玄米入りご飯 ●めだいのチーズムニエル ●冬瓜とベーコンの炒め煮 ●なめこのみそ汁
9・23 土	●玄米入りご飯 ●ゴーヤーチャンプル ●ハリハリ漬け ●小松菜のみそ汁 ●ブルーベリー
12・26 火	●玄米入りご飯 ●鶏肉のマリネ ●ポテトサラダ ●えんさいのみそ汁
13・27 水	●ツナチャーハン ●バンバンジー ●白なすの中華スープ ●ブルーベリー
14・28 木	●玄米入りご飯 ●豆腐つくね ●モロヘイヤの磯和え ●かぼちゃのみそ汁
15・29 金	●おくら納豆ご飯 ●カレーのみそ麩焼き ●えんさいのゆかり和え ●豆腐のすまし汁
30 土	●ピビンパ丼 ●ラディッシュとじゃこのサラダ ●油揚げのみそ汁 ●甘夏

※夕食の食材は、すべて農園直送の有機農産物(オーガニック)です。



編集後記
6月の下旬より風の子クラブに異動になり、昨年度一緒に過ごしていた子どもたちや、過去に担任を担っていた子達と再会することができてとても嬉しかったです。また、小学校に上がってからはエイビイシイの仲間になった子ども、温かい雰囲気でも迎えてくれて、これからの行事や日々の生活がとも楽しみになりました。
(指導員 井上)



★7月の誕生日会★

7月22日に誕生日会を行いました。今月のメニューは、キーマカレー・コーンクリームコロッケ・わかめときゅうりの酢の物・ミルクレープでした。カレーのいい匂いが子どもたちの鼻に届くと、「今日カレーだ!」ととっても嬉しそうなお様子でした。そして今回は、ターメリックライスを使用してキーマカレーを楽しみました。少し癖のある独特な匂いがありましたが、「黄色いご飯だー!」「おいしい!」と食べ進めてくれました。コーンクリームコロッケは揚げたてサクサクの状態

食べ始めることができたのでより美味しく感じられたと思います☆キーマカレーもコーンクリームコロッケの沢山「おかわり!」の声が聞けて嬉しかったです♡デザートはミルクレープも「おいしかった!」ととても好評でした☆ご飯を食べ終わった後は食休も兼ねて、少し暗くしたお部屋で「スーパーマリオブラザーズ」の映画を観てゆつくり過ごしました。その後は7月生まれのお誕生日のお友だちに、みんなから質問をしたりお歌のプレゼントを贈ったりしました♡ さあ、次回のお誕生日会は8月25日(月)です!お楽しみに!♡



ピアノ教室



このジムノペディを書いた翌年から、サティとドビュッシーの親交が始まり、サティの曲は無法な新しさがあり、ドビュッシーもサティに尊敬心を抱いていました。その後、プーランクやピカソらの芸術家とも交流を持ちました。サティは、奇怪な曲を作り続けて40歳に至って突然スコラ・カントルム(音楽学校)に入学します。ここで無事に3年の課程を終了し、学識と自信を身につけてさらに独創の道に進みました。晩年に「家具の音楽」という実験的な楽曲を書きますが、この曲は静かに聴き入るうとするのではなく、おしゃべりをしながら「意識的に聴かれない音楽」がサティのねらいでした。音楽に注意を払うな、という解説が記載されているのですが、そのようなわいらが聴衆に届くはずもなく、実験は大失敗に終わりました。彼は少数の人々に尊敬されますが、大多数の音楽ファンを魅了することは叶いませんでした。こうして貧困で孤独な日々の中生涯を閉じるようになりますが、サティがフランスの作曲家に与えた影響は大きく、現在も多くの楽曲が演奏されています。

こんにちはー斉藤麻莉です。今回は、ドビュッシーに並んで楽壇に衝撃を与えた作曲家サティについてのお話です。エリック・サティは、1866年5月17日フランスのオンフルール生まれで、ドビュッシーと同じパリ音楽院に入りました。しかし、1年ばかりで学校を辞めてしまい独自の作曲を始めました。初期の曲で有名な「ジムノペディ」は傑作です。後にドビュッシーが管弦楽用に編曲もしています。このジムノペディを書いた翌年から、サティとドビュッシーの親交が始まり、サティの曲は無法な新しさがあり、ドビュッシーもサティに尊敬心を抱いていました。その後、プーランクやピカソらの芸術家とも交流を持ちました。サティは、奇怪な曲を作り続けて40歳に至って突然スコラ・カントルム(音楽学校)に入学します。ここで無事に3年の課程を終了し、学識と自信を身につけてさらに独創の道に進みました。晩年に「家具の音楽」という実験的な楽曲を書きますが、この曲は静かに聴き入るうとするのではなく、おしゃべりをしながら「意識的に聴かれない音楽」がサティのねらいでした。音楽に注意を払うな、という解説が記載されているのですが、そのようなわいらが聴衆に届くはずもなく、実験は大失敗に終わりました。彼は少数の人々に尊敬されますが、大多数の音楽ファンを魅了することは叶いませんでした。こうして貧困で孤独な日々の中生涯を閉じるようになりますが、サティがフランスの作曲家に与えた影響は大きく、現在も多くの楽曲が演奏されています。

褒める叱る時のポイント★

副園長 富田千尋



まさに夏真っ盛り暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。そんな中でも、子どもたちは元気いっぱいに過ごしています。保育園では、沢山のお友だちがいます。意見の相違から小さなトラブルが起きたり、想定外の場面もあります。しかし、そのつひつひつが子どもたちには貴重な経験になっていきます。

今回は「褒める、叱る」について、お話させて頂きます。子どもを育てる中で、「どう褒めたいのか」「叱り方が難しい」と感じたことはありませんか。褒めることも叱ることも、子ども達の心の成長にはとても大切です。しかし、やり方一つで子ども達の受け取り方が大きく変わってしまうこともある為、少し工夫が必要ですね。まず「褒める」ことについてですが、褒める時は、結果よりも努力や過程に目を向け、「すごいね!」だけでなく、「最後まであきらめなかったね!」と、行動を具体的に認める声かけが効果的です。子どもは、自分の行動を

先生紹介



井上先生

6月の下旬より風の子クラブを担当させて頂いております。井上優美と申します。エイビイシイに入職し、早くも11年が経ちました。2年目、3年目の時にも風の子クラブを担当させて頂いてきましたが、その時とはまた違う楽しさを感じています。私は動物がとにかく大好きで、プライベートではパピヨンの男の子と一緒に暮らしており、名前は「琥珀」といいます。8歳になるおじいちゃんですが、賢く、優しく、愛らしい姿に日々癒されています。大好きな子どもたちとは話も弾み、犬のどんなところが好きかや、自分のお家のワンちゃんのお話を沢山聞かせてくれます。今年度は、日々の生活や様々な行事を楽しみながら子どもたちと一緒に作り上げていきたいと思っております。どうぞよろしくお願致します。



子育て深夜便

風の子クラブの子ども達は、お手伝いが大好きで、いつもお泊りの準備のお手伝いもしてくれます。今月はその様子についてご紹介いたします。指導員がクローゼットの中から布団を下ろすと、その布団を一枚ずつ運び、所定の場所に敷くのが子ども達のお仕事になります。敷いた布団にシーツをきれいにかけ直し、お友達との共同作業に心を合わせていきます。敷布団の上に順序良くタオルケットを並べ、この日のお手伝いは完了しました。自分達で準備した布団にとても満足げな様子で、他のお友達に元気な声で「お泊まりさん2階に上がる時間ですよ!」と準備ができた合図の掛け声をしてくれます。そしてお友達が準備してくれた布団にみんな

仲良く眠りにつきます。お手伝いはその日によって有志が乗り出してくれますので、これからも子ども達の意欲を大切にしながら、楽しくお手伝いをしてもらいたいと思います。(指導員 辻田)

